

会報 平成おやじの会

No.87

三角山登山

琴似中学校平成おやじの会の恒例三角山登山が6月22日(日曜日)に行われました。午前9時30分に中学校に集合し、いざ山へ。相沢正史副会長や河合靖泰さんの案内で、参加者19人全員が頂上311メートルを「征服」しました。頂上での笑顔をご覧ください。

頂上で笑顔の参加者



311メートルに到達

●相沢 正史さん

おやじの会伝統?の三角山登山に参加しました。下は小学2年生から上は新旧PTA会長まで、そして米国アリゾナ州からやってきた短期留学中のオダブラザーズ(琴中1年、琴生5年)に特別ゲストとして参加いただき、とても楽しい山登りとなりました。途中、エゾリスや大きなでんでん虫の歓迎?を受け、頂上ではおやじの会とチロルの会であふれんばかりの人となり熱気ムンムン和気あいあい。調子に乗って「大倉山縦走」をもくろむも、おやじの会の「けっして無理はしない」の会則を思い出し、おとなしく下山の途につきました。家路の途中、以前から気になっていたラーメン屋さんにも立ち寄ることができ、とてもローカリィな一日でした。部活と少年団で遊んでくれなくなった子供たちがいない休日もたまにはいいかな?



出発前に琴似中学校で記念撮影に臨む参加者

三角山登山アラカルト



●浜中昌一さん、久美子さん

三角山がとても身近に感じられました。このような機会を設けていただき、とても感謝しています。またいろいろなルートで散策したいと思います。山の手に来てまだ2年ですが、いろいろな面白い所を教えてください。

●小田さん

親子とも初めての三角山登山で、特に子供たちにとっては登山自体初めてなので、良い経験になりました。ありがとうございました。



●阿部 美幸さん

てっぺんめざし、弱音をはきそうな時も「頑張って!」「もう少しだよ!」と声をかけてもらい無事登頂できたことを嬉しく思います。子供たち2人も大変貴重ないい思い出ができたようです。皆なで、同じものに向かって何かをする…なかなかいいものですね。これからは是非参加したいなと思いましたが。今日はお疲れ様でした。本当にありがとうございました。(琴似中1年4組の裕之さんと琴似小5年の優奈さんと参加)。



●河合 靖泰さん

メーリングでは参加者が数人と思っていたらなんと19人。楽しい時間でした。来年も登りたいです。



■ 編集後記

昨年に続き2回目の参加でした。皆さんのいい笑顔が撮れました。思えば、昨年参加したあと、夏の暑い盛りも苦にせず何回も登っては、心地良い汗をかきました。しかし、生来の怠け癖が出て、ひと冬越したあとは、ただ山の姿を眺めているだけ。今回を機にまた登り始めるぞ、と家族に公言しましたが、「またいつもの通りに…」という冷やかな視線。「三角山さん、待っててね。今年は100回の登頂を目指しますから!」と密かに誓ったのであります。(珍)

